

高台への産業団地整備が進む

本市では、操業環境の悪化や南海トラフ巨大地震の影響による市内企業の流出を食い止めるとともに、新たな企業誘致にもつなげるために、県市共同で（仮称）高知一宮団地（以下、一宮団地）の整備が進められており、平成28年度から分譲が開始される予定です。

また、新たな移転需要に対応するため、26年度から新産業団地の整備に向けた調査等が行われます。

問 一宮団地の開発状況と進出希望企業について聞く。

答 地形測量や地質調査等の業務がおおむね完了する一方で、団地本体の実施設計や斜面対水道布設工事実施設計のほか、上

ても、そうした企業ニーズに十分応えられないため、新たな産業団地の整備を進める。

新産業団地の開発面積は約8ヘクタールを想定しており、26

年度に測量や基本設計などに取り組み、順調に進めば27年度から用地取得や実施設計に入る予定である。

立地業種は、下請け関連企業など幅広い裾野を持つ製造業を中心とするが、製造業以外の業種からの要望も多いことを踏まえ、今後検討していく。

また、多くの進出希望が県、市に寄せられており、本市が26年3月現在把握しているのは19社で、その内訳は製造業が8社、

市に寄せられており、本市が26年3月現在把握しているのは19社で、その内訳は製造業が8社、

市に寄せられており、本市が26年3月現在把握しているのは19社で、その内訳は製造業が8社、

市に寄せられており、本市が26年3月現在把握しているのは19社で、その内訳は製造業が8社、

市に寄せられており、本市が26年3月現在把握しているのは19社で、その内訳は製造業が8社、

市に寄せられており、本市が26年3月現在把握しているのは19社で、その内訳は製造業が8社、

「新庁舎建設で議会は？」

2018年の新庁舎オーブンに向けて、市議会はこの秋に、仮庁舎となる高知電気ビル第2別館へ引っ越しをします。市民の皆さまには何かとご迷惑をおかけいたしますが、ご容赦ください。

現在、新庁舎建設の基本設計を行っていますが、市議会においても新庁舎建設基本計画に示された「市民に開かれた議会の実現」を踏まえ、新議事堂の在り方を議論し、議場の規模や形状など6項目の

外国人観光客にもおもてなしを

近年の観光は、情報化やラ

イフスタイルの変化による観

光ニーズの多様化、団体旅行

から小グループ旅行への移行、

東南アジアをはじめとした外

国人観光客の大幅な増加など、

大きく変化してきました。

こうした情勢を踏まえ、本市では、新たに平成26年度から5年間の観光振興計画を策定しました。

外国人観光客の誘致への取り組みについて聞く。

答 今後の観光振興において

重要であるため、本市単独では

要請をしています。

私も出張や私用で県外に行く機会があれば、できるだけ時間を見つけ、自治体の庁舎に、仮庁舎となる高知電気ビル第2別館へ引っ越しをします。市民の皆さまには何かとご迷惑をおかけいたしますが、ご容赦ください。

休憩室

や議場を見学させていただいているが、議会閉会時に市民がコンサート等多目的に利用できる機能、バリアフリーに取り組むこととしている。

現在県では、台湾、韓国を最優先市場とし、東アジアを中心と誘致活動を進めており、今年2月の台湾訪問には本市も加わり、誘致活動を行ってきた。

26年度は、英語、韓国語、中国語の観光案内板の対応や、観光ガイドブック「ガイド高知」の4カ国版増刷の他、龍馬の生まれたまち記念館とよさこい情報交流館の4カ国語による館内案内の動画作成にも取り組む。

また、4月20日の大型外国客船サン・プリンセス号の高知新港寄港に当たっては、岸壁での物販や通訳の配置、中心商店街のお茶の接待など、県や商店街関係者と連携し、おもてなしの充実を図っていく。

問 観光施設等でのWi-Fi

環境整備について聞く。

答 今後、県と連携して

そのため、本市も県の補助金を有効に活用して、観光案内所設についても一部しか導入され

ていない状況である。

市内の宿泊施設等にも導入事例を紹介しながら早期導入を働き

かけていく。

※Wi-Fi（ワイファイ）：無

線電波を用いてインターネットに接続する規格